



学校だより

5月号

令和8年4月30日

横浜市立南小学校

校長 池田 尚子

えがお あんぜん たいせつ がつ 笑顔と安全を大切に作る5月に

いけだ なおこ
池田 尚子



しんりよく きせつ しんねんど はじ やく
新緑がまぶしい季節となりました。新年度が始まって約
1か月、新しい学年や学級での生活にも徐々に慣れてきた
様子です。子どもたちは、「ようこそ南小への会」の〇×
クイズで盛り上がり、給食のハンバーグに大喜びし
たりしていました。また、休み時間には、校庭で担任と一緒に
におにごっこをしたり遊具で遊んだりして、東の間の心地よ
い気候の中で楽しく過ごしています。

さて、5月は、生活のリズムが落ち着いてくる一方で、疲れや活動の広がりから、事故が増えや
すい時期でもあります。朝の登校は、班長が1年生の歩くスピードに合わせて、時々後ろを確認
しながら、まとまって歩行することができています。また、旗当番や世話人をはじめとした保護者
の皆様のサポートや交通安全母の会の方々の見守りもあります。しかし、下校は学年や方向が分か
れ、友だち同士で話をしながら歩く人も多く、周囲への注意が不足しがちです。地域の方々が
定期的に学校近くの五差路や変電所等で下校の見守りをしてくださっていますが、南小学校の
学区は交通量が多いので、道路に広がって歩いたり飛び出したりしないように気を付けてほしい
と、学校でも繰り返し伝えています。交通安全は学校だけで身につくものではありません。自転車
事故防止に向けた法改正も行われ、ヘルメット着用も「努力義務」となりました。私たち大人
がルールを守る姿を見せることで、子どもたちの手本となるようにしたいものです。ご家庭で
話題にしたり、通学路を一緒に歩いて危険な場所を確認したりすることもよい機会になると思いま
す。

5月12日(火)は「はまっ子」、6月24日(水)は「ス
クールゾーン対策」を実施します。子どもたちの安全を守るた
めに、学校だけでなく家庭や地域の皆様と連携を図ってまいり
たいと思います。日頃からの保護者・地域の皆様の見守りに
改めて感謝申し上げるとともに、今後ともご理解とご協力を
をよろしくお願いいたします。

